

2025.06.26 第7回定時社員総会

2025年度6月 地域包括ケア推進病棟を 届け出る病院の 新たな病院機能分類

令和7年度6月
地域包括ケア推進病棟を
届け出る病院の
新たな病院機能分類



一般社団法人

地域包括ケア病棟協会

Japanese Association of Hospitals for Community-based Care

地域包括ケア病棟を 届け出る病院の(旧)病院機能分類

これまでのアンケート調査で使した 地域包括ケア病棟を届け出る病院の(旧)病院機能分類

- ・急性期ケアミックス(CM)型:急性期一般入院基本料6以上の急性期病棟があり、病床機能報告に照らして一定以上の急性期機能を有していると自ら判断し、病院全体として急性期を最も重視している病院である。
- ・ポストアキュート(PA)連携型:病院全体の実入院患者数の概ね半数以上が他院からのポストアキュートを受け入れる病院である。実患者数が半数に届くかどうか判断に迷う場合は、次の“どちらでもない”を選択する。
- ・どちらでもない(地域密着型):多くは自宅や居住系施設、介護施設などで療養している患者の内科的・外科的急性増悪や軽症急性疾患などのいわゆるサブアキュートを中心に受け入れる病院である。これに該当しない特徴ある医療に特化している病院も含む。当協会では「どちらでもない」を地域密着型と定義している。

地域包括ケア推進病棟を 届け出る病院の新たな病院機能分類

地域包括ケア推進病棟を 届け出る病院の**新たな**病院機能分類

■**地域包括ケア推進病棟**: 地域包括ケアを推進するためには、地域包括ケア病棟と地域包括医療病棟の存在は欠かせない。当協会では、両者をまとめて、地域包括ケア推進病棟と呼称し、協会名も地域包括ケア推進病棟協会に変更した。

■**地域包括ケア推進病棟を届け出る病院の新たな病院機能分類**: 上記2つの病棟のうちどちらか、又は両方を届け出て在宅復帰を支援する病院を、以下の3つに新たに分類するものである。尚、一つの形態として、全病棟病室が単独の入院料で構成される地域包括ケア病院と地域包括医療病院があり、これらの機能も以下に準ずる。

注) 地域包括医療病棟は、高齢者の救急患者等に入退院・在宅復帰支援等の機能を提供するとされ、現行の地域医療構想の病床機能では急性期機能に、新たな地域医療構想の病床機能では急性期や包括期機能に該当すると予想している。

地域包括ケア推進病棟を 届け出る病院の**新たな**病院機能分類

■**地域急性期型**: 病床機能報告に照らして、救急搬送・全身麻酔下手術件数等が一定以上の急性期機能を有していると自ら判断し、病院全体として急性期を最も重視している病院である。

急性期一般入院基本料6以上の急性期一般病棟を届出ている地域ケアミックス(CM)型と、急性期一般病棟を有さず地域包括医療病棟を届出ている地域包括型に亜分類する。

■**在宅支援型**: 在宅療養中のかかりつけ高齢虚弱マルチモビディティ患者を主な対象として、いわゆるサブアキュート(SA)患者の受け入れと在宅復帰を最も重視している病院である。在宅医療の提供や、他の医療機関・介護施設・訪問事業所等と連携した、看取りを含む24時間対応も実施する。

■**ポストアキュート(PA)連携・専門型**: 上記2類型のどちらでもない場合にPA連携・専門型と定義している。病院全体の実入院患者数の概ね半数以上が他院からのPAを受け入れる病院や、地域ニーズに応じた特徴ある医療に専門特化している病院である。

令和7年度6月
包括ケア推進病棟を
ける病院の
な病院機能分類

病床種別		治療室 [#]	急性期 一般病床	地メディ 病棟	地ケア 病棟 [※]	他の回復期・ 慢性期病棟 (回りハ・障害者病 棟、療養病床等)	
* 地域包括ケア推進病棟を ける病院の 新たな病院機能分類	地域急性期型	地域CM型	△	◎	◎	◎	△
			△	◎	—	◎	△
			△	◎	◎	—	△
		地域包括型	—	—	◎	◎	△
			—	—	◎	—	△
	在宅支援型	—	△	◎	—	△	
		—	△	—	◎	△	
		—	△	◎	◎	△	
	PA連携・専門型	—	△	△	◎	△	
		—	—	—	◎	△	

■略称・凡例

・地メディ病棟：地域包括医療病棟 ・地ケア病棟：地域包括ケア病棟 ・回りハ病棟：回復期
リハビリテーション病棟

* 地域包括ケア推進病棟：当協会独自の、地ケア病棟と地メディ病棟の総称

特定集中治療室管理料等の高度急性期機能を持つ特定入院料の病室

※ 地ケア病室の場合あり

△：届出の有無は問わない、—：届出なし

これまでのアンケート調査で使用した 地域包括ケア病棟を届け出る病院の(旧)病院機能分類

- ・急性期ケアミックス(CM)型: 急性期一般入院基本料6以上の急性期病棟があり、病床機能報告に照らして一定以上の急性期機能を有していると自ら判断し、病院全体として急性期を最も重視している病院である。
- ・ポストアキュート(PA)連携型: 病院全体の実入院患者数の概ね半数以上が他院からのポストアキュートを受け入れる病院である。実患者数が半数に届くかどうか判断に迷う場合は、次の“どちらでもない”を選択する。
- ・どちらでもない(地域密着型): 多くは自宅や居住系施設、介護施設などで療養している患者の内科的・外科的急性増悪や軽症急性疾患などのいわゆるサブアキュートを中心に受け入れる病院である。これに該当しない特徴ある医療に特化している病院も含む。当協会では「どちらでもない」を地域密着型と定義している。

令和7年度 6月
 括ケア推進病棟を
 ける病院の
 な病院機能分類

病床種別		治療室 [#]	急性期 一般病床	地メディ 病棟	地ケア 病棟※	他の回復期・ 慢性期病棟 (回りハ・障害者病 棟、療養病床等)	
* 地域包 括ケア 推進病 棟を届 け出る 病院の 新たな 病院機 能分類	地域急性期型	地域CM型	△	◎	◎	◎	△
			△	◎	-	◎	△
			△	◎	◎	-	△
		地域包括型	-	-	◎	◎	△
			-	-	◎	-	△
	在宅支援型	-	△	◎	-	△	
		-	△	-	◎	△	
		-	△	◎	◎	△	
	PA連携・専門型	-	△	△	◎	△	
		-	-	-	◎	△	

旧急性期CM型

旧地域密着型

旧PA連携型

■略称・凡例

・地メディ病棟：地域包括医療病棟 ・地ケア病棟：地域包括ケア病棟 ・回りハ病棟：回復期リハビリテーション病棟 ・CM：ケアミックス ・PA：ポストアキュート

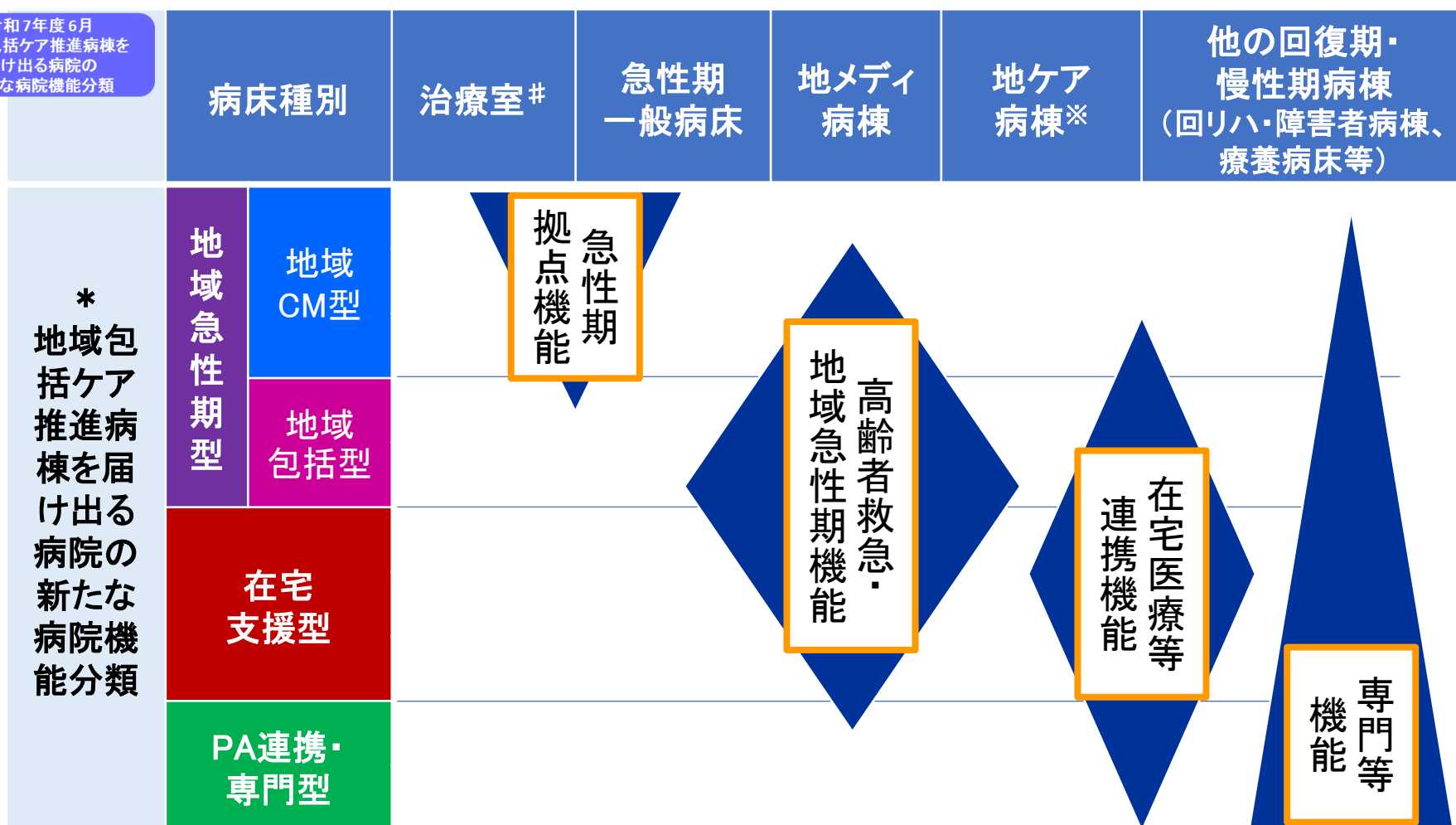
* 地域包括ケア推進病棟：当協会独自の、地ケア病棟と地メディ病棟の総称

[#] 特定集中治療室管理料等の高度急性期機能を持つ特定入院料の病室

※ 地ケア病室の場合あり

◎：届出は必須、△：届出の有無は問わない、-：届出なし

「新たな地域医療構想における 地域ごとの医療機関機能」と 「地域包括ケア推進病棟を届け出る病院の 新たな病院機能分類」の違い



■ 地域包括ケア推進病棟を届け出る病院の新たな病院機能分類では、
1つの医療機関は最も近似する1つの病院機能を持つことになる。

■ 新たな地域医療構想では、
一医療機関が必要に応じて複数の医療機関機能を報告することも考えられる。

医療機関機能について（案）

医療機関機能の考え方

- 医療機関機能に着目して、地域の実情に応じて、「治す医療」を担う医療機関と「治し支える医療」を担う医療機関の役割分担を明確化し、医療機関の連携・再編・集約化が推進されるよう、医療機関（病床機能報告の対象医療機関）から都道府県に、地域で求められる役割を担う「医療機関機能」を報告。地域の医療提供体制の確保に向けて地域で協議を行うとともに、国民・患者に共有。
- 二次医療圏等を基礎とした地域ごとに求められる医療提供機能、より広域な観点から医療提供体制の維持のために必要な機能を設定。
 - ・ 2040年頃を見据えて、人口規模が20万人未満の構想区域等、医療需要の変化や医療従事者の確保、医療機関の維持等の観点から医療提供体制上の課題がある場合には、必要に応じて構想区域を拡大。
 - ・ 従来の構想区域だけでなく、広域な観点での区域や、在宅医療等に関するより狭い区域を設定。新たな地域医療構想の策定・推進に向けて、地域に必要な医療提供体制の確保のため実効性のある議論に資するよう、区域ごとに議論すべき内容や議題に応じた主な参加者等についてガイドラインで明確化。

地域ごとの医療機関機能

主な具体的な内容（イメージ）

高齢者救急・地域急性期機能	・ 高齢者をはじめとした救急搬送を受け入れるとともに、必要に応じて専門病院や施設等と協力・連携しながら、入院早期からのリハビリ・退院調整等を行い、早期の退院につなげ、退院後のリハビリ等の提供を確保する。 ※ 地域の実情に応じた幅をもった報告のあり方を設定
在宅医療等連携機能	・ 地域での在宅医療の実施、他の医療機関や介護施設、訪問看護、訪問介護等と連携した24時間の対応や入院対応を行う。 ※ 地域の実情に応じた幅をもった報告のあり方を設定
急性期拠点機能	・ 地域での持続可能な医療従事者の働き方や医療の質の確保に資するよう、手術や救急医療等の医療資源を多く要する症例を集約化した医療提供を行う。 ※ 報告に当たっては、地域シェア等の地域の実情も踏まえた一定の水準を満たす役割を設定。また、アクセスや構想区域の規模も踏まえ、構想区域ごとにどの程度の病院数を確保するか設定。
専門等機能	・ 上記の機能にあてはまらない、集中的なリハビリテーション、高齢者等の中長期にわたる入院医療機能、有床診療所の担う地域に根ざした診療機能、一部の診療科に特化し地域ニーズに応じた診療を行う。

※ 高齢者医療においては、マルチモビディティ（多疾病併存状態）患者への治し支える医療の観点が重要

広域な観点の医療機関機能

- 医育及び広域診療機能
 - ・ 大学病院本院が担う、広域な観点で担う常勤医師や代診医の派遣、医師の卒前・卒後教育をはじめとした医療従事者の育成、広域な観点が求められる診療を総合的に担い、また、これらの機能が地域全体で確保されるよう都道府県と必要な連携を行う。

- ・ このほか、急性期拠点機能を担う医療機関等が行う、広域な観点での診療、人材の育成、医師の派遣等の役割についても、報告を求め、地域全体での機能の確保に向けた議論を行う。

医療機関機能について（案）

医療機関機能の考え方

新たな地域医療構想では、
 地域の実情に応じて、一医療機関が様々な医療機関機能を担っていくことが想定されることから、必要に応じて複数の医療機関機能を報告することもある。

引用：2025.12.25 社会保障審議会医療部会「2040年頃に向けた医療提供体制の総合的な改革に関する意見」

地域ごとの医療機関機能

主な具体的な内容（イメージ）

高齢者救急・地域急性期機能	- 高齢者をはじめとした救急搬送を受け入れるとともに、必要に応じて専門病院や施設等と協力・連携しながら、入院早期からのリハビリ・退院調整等を行い、早期の退院につなげ、退院後のリハビリ等の提供を確保する。 ※ 地域の実情に応じた幅をもった報告のあり方を設定
在宅医療等連携機能	- 地域での在宅医療の実施、他の医療機関や介護施設、訪問看護、訪問介護等と連携した24時間の対応や入院対応を行う。 ※ 地域の実情に応じた幅をもった報告のあり方を設定
急性期拠点機能	- 地域での持続可能な医療従事者の働き方や医療の質の確保に資するよう、手術や救急医療等の医療資源を多く要する症例を集約化した医療提供を行う。 ※ 報告に当たっては、地域シェア等の地域の実情も踏まえた一定の水準を満たす役割を設定。また、アクセスや構想区域の規模も踏まえ、構想区域ごとにどの程度の病院数を確保するか設定。
専門等機能	上記の機能にあてはまらない、集中的なリハビリテーション、高齢者等の中長期にわたる入院医療機能、有床診療所の担う地域に根ざした診療機能、一部の診療科に特化し地域ニーズに応じた診療を行う。

※ 高齢者医療においては、マルチモビディティ（多疾病併存状態）患者への治し支える医療の観点が重要

病床種別		治療室 [#]	急性期 一般病床	地メディ 病棟	地ケア 病棟※	他の回復期・ 慢性期病棟 (回りハ・障害者病 棟、療養病床等)	
* 地域包 括ケア 推進病 棟を届 け出る 病院の 新たな 病院機 能分類	地域 急性 期型	地域 CM型	△	◎	◎	◎	△
			△	◎	—	◎	△
			△	◎	◎	—	△
		地域 包括型	—	—	◎	◎	△
			—	—	◎	—	△
	在宅 支援型		—	△	◎	—	△
			—	△	—	◎	△
			—	△	◎	◎	△
	PA連携・ 専門型		—	△	△	◎	△
			—	—	—	◎	△

■略称・凡例

・地メディ病棟：地域包括医療病棟 ・地ケア病棟：地域包括ケア病棟 ・回りハ病棟：回復期
リハビリテーション病棟

* 地域包括ケア推進病棟：当協会独自の、地ケア病棟と地メディ病棟の総称

特定集中治療室管理料等の高度急性期機能を持つ特定入院料の病室

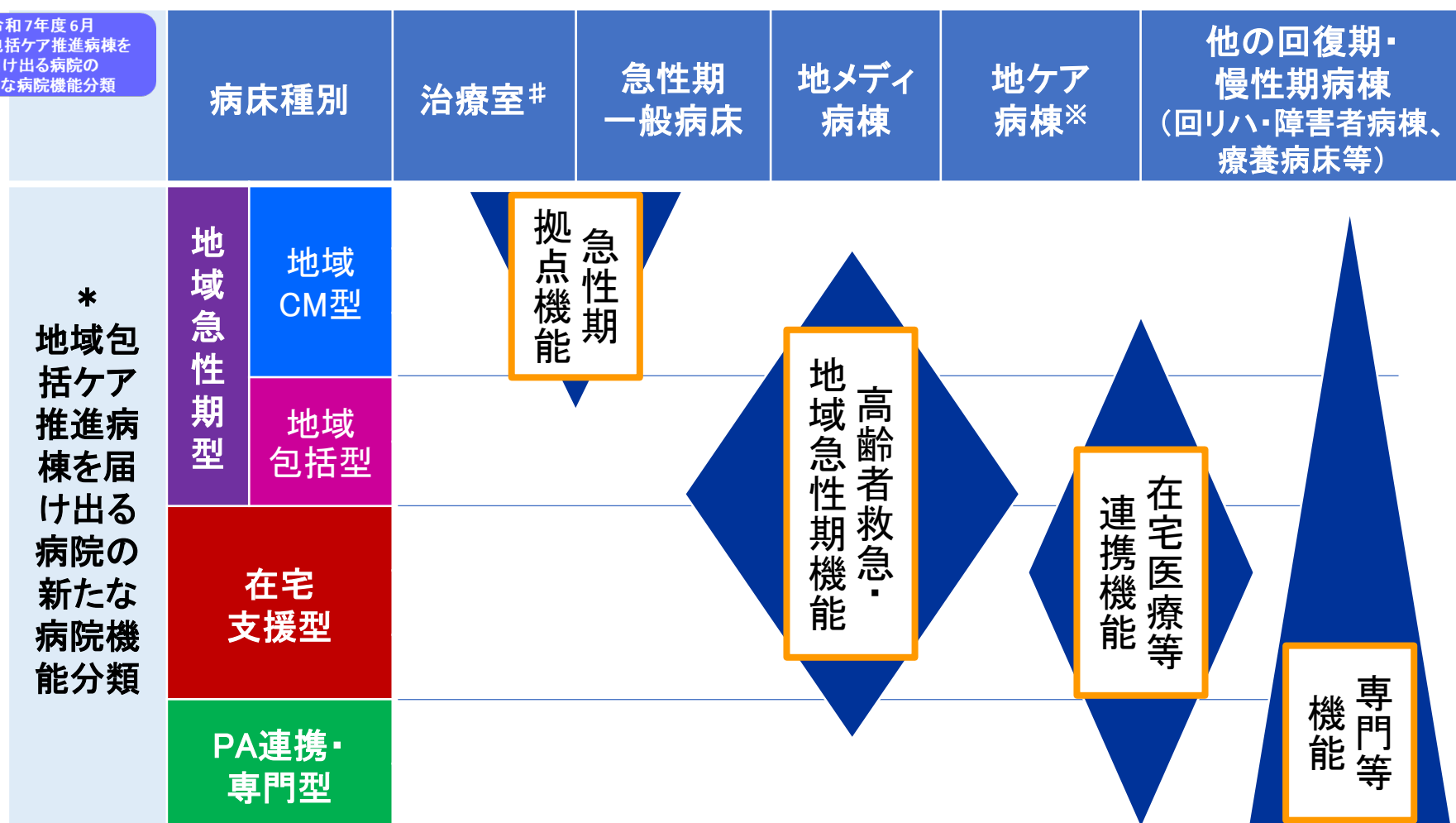
※ 地ケア病室の場合あり

△：届出の有無は問わない、—：届出なし

令和7年度 6月
包括ケア推進病棟を
掲げる病院の
新たな病院機能分類

病床種別		治療室 [#]	急性期 一般病床	地メディ 病棟	地ケア 病棟※	他の回復期・ 慢性期病棟 (回りハ・障害者病 棟、療養病床等)	
* 地域包括 ケア推進 病棟を 掲げる 病院の 新たな 病院機 能分類	地域 急性期 型	地域 CM型	△	◎	◎	◎	△
			△	◎	—	◎	△
			△	◎	◎	—	△
		地域 包括型	—	—	◎	◎	△
			—	—	◎	—	△
	在宅 支援型	—	△	◎	—	△	
		—	△	—	◎	△	
		—	△	◎	◎	△	
	PA連携・ 専門型	—	△	△	◎	△	
		—	—	—	◎	△	

地域包括ケア推進病棟を届け出る病院の新たな病院機能分類では、
1つの医療機関は最も近似する1つの医療機関機能を持つことになる。



■ 地域包括ケア推進病棟を届け出る病院の新たな病院機能分類では、
1つの医療機関は最も近似する1つの病院機能を持つことになる。

■ 新たな地域医療構想では、
一医療機関が必要に応じて複数の医療機関機能を報告することも考えられる。

ご清聴ありがとうございました

<<https://chiiki-hp.jp/>>



一般社団法人

地域包括ケア推進病棟協会

Japanese Association of Hospitals for Community-based Care